

H28 午後 2 問題 2 を評価して

2019/3/26 by koyano

先ず、私が考える、問題文から読み取れる題意と執筆上での留意点を述べます。

設問ア

1. プロジェクトの特徴と目標の達成を阻害するリスク
1. 1 プロジェクトの特徴と目標
 - 特になし
 - 私の立場(PM)もここで述べておく。
 - プロジェクト目標を明確にする。プロジェクト目標の達成を阻害するリスクが話題
1. 2 プロジェクト目標の達成を阻害するリスクにつながる兆候
 - ・メンバの稼働時間が計画以上に増加している状況
 - ・メンバが仕様書の記述に対して分かりにくさを表明している状況
 - リスクは一つに絞れ、実行段階で見つかったのだから

設問イ

2. リスクとその予防処置、対応計画 **【具体的に述べる】**
2. 1 顕在化すると考えたリスクとその理由
 - ・生産性が目標に達しないリスクが顕在化
 - ・成果物の品質を確保できないリスクが顕在化
 - リスク登録簿に無かったリスク兆候が発生したとする=未知のリスク
2. 2 リスク分析とリスクへの予防処置
 - (1)リスク分析
 - ・察知して兆候の原因分析、リスクの発生確率や影響度のリスク分析を実施する。
 - 高リスクとすること、予防処置の対象とするために。
 - (2) リスクへの予防処置
 - ・リスクを顕在化させないための予防処置を策定し、実施する。
 - この予防処置は、とにかく顕在化させない軽減戦略だ。
2. 3 リスクの顕在化に備えて策定した対応計画
 - ・リスクの顕在化に備えて、その影響を最小限にとどめるための対応計画を策定する。
 - 残存リスクの対応計画である。予備費を使うトリガーも設定する。

設問ウ

3. 予防処置の実施状況、評価と改善点 **【具体的に述べる】**
3. 1 リスクへの予防処置の実施状況と評価
 - 特になし
 - 成果があったとする。
3. 2 今後の改善点
 - 特になし
 - しかし反省点もあるので改善する。そして教訓を残せ。

◆当該論文作成時の情報

1. 論文作成は、この準備期間で何回目のトライなのか⇒4回目
2. 論文作成に、何時間掛けたのか⇒5時間
3. 論文作成は、⇒初めから a) PC 入力

◆総評 A

今までの4本の論文中で一番の作です。

シナリオがしっかりとし、論理的に書かれている論文と感じました。文章表現もわかりやすいです。

更に、リスク・マネジメントをチャント理解してます、ということが分かります。

是非、次回は手書きで2時間15分以内を目指してください。新たな発見があります。

◆本番試験では、

- ・見出しは設問から素直に作る。ダサくても可、ただし2行にならないように。
- ・試験開始の30分の構想段階でしっかりシナリオを作りに専念する。
- ・一文を長くしない。
- ・○○とした。なぜならば××だからである。具体的には、・・・である。工夫した点は△△である。 のようにポイントを際立たせるテクニック。
- ・余りギッシリ書くな。設問アは2,3行空白 ok。設問イウは最低量×1.2~1.6で ok。

「時間内の手書き一発勝負」はどうしても文章品質が落ちます。もう気にしない。

平成28年間2 評価票							2019.3/26	
条件	内容	重み	基準		評価		コメント	備考
条件0	作成に掛けた時間	3	5	15	2	6		★
条件1	1)設問アの字数制限「800字以内」が守られているか		○		○		問題なし【800】	1つでも該当すれば D
	2)設問イの字数制限「800字以上1600字以内」が守られているか		○		○		問題なし【1400】	
	3)設問ウの字数制限「600字以上1200字以内」が守られているか		○		○		問題なし【825】	
条件2	1)設問アを反映している見出しか	2	5	10	5	10		
	2)設問イを反映している見出しか	2	5	10	5	10		
	3)設問ウを反映している見出しか	2	5	10	5	10		
条件3	1)ア見出しに合致した内容になっているか	4	5	20	5	20		
	2)イ見出しに合致した内容になっているか	4	5	20	5	20		
	3)ウ見出しに合致した内容になっているか	4	5	20	5	20		
	4)ア問題文で問われている内容になっているか	3	5	15	5	15		
	5)イ問題文で問われている内容になっているか	3	5	15	5	15		
	6)ウ問題文で問われている内容になっているか	3	5	15	5	15		
条件4	読みやすい丁寧な字で記述されているか	1		0		0	pc入力のため	
条件5	PMの立場を明確にしているか	1	5	5	4	4		
	PMの振る舞いを表現しているか	2	5	10	5	10		
条件6	1)結論が先に記述されているので分かりやすいか	1	5	5	4	4		
	2)理由が記述されているので分かりやすい	1	5	5	4	4		
	3)どのようにも取れる曖昧な表現はしていないか	1	5	5	5	5		
	4)設問イ、具体例が記述されているか	2	5	10	5	10		
	5)設問ウ、具体例が記述されているか	2	5	10	5	10		
条件7	1)アの記述量は空行3行以下まで記述されているか	1	5	5	5	5	0空行	
	2)イの記述量は最低字数制限の1.2～1.6程度は記述されているか	1	5	5	4	4	(950)<(1300)<【1400】	
	3)ウの記述量は最低字数制限の1.2～1.6程度は記述されているか	1	5	5	5	5	(725)<【825】<(950)	
	4)アイウの各段落の記述量が適切であるか	1	5	5	4	4	2.2節	
条件8	1)一文が長からず読みやすいか	2	5	10	5	10		
	2)「である」調、句読点の禁則など統一され、最低限の記述スタイルが守られているか	1	5	5	5	5		
	3)修飾部、複文の入れ子構造などを多用せず、気にならないか	1	5	5	4	4		
	4)受け身表現を多用せず、気にならないか	1	5	5	5	5		
条件9	PMの専門的な知識が記述されているか	2	5	10	5	10		
条件10	定量的表現がされているか	1	5	5	4	4	厳密さは問われない	
合計			260		244			
評価					93.8%			

(A:100～77 B:76～60 C:59～45 D:44～0)

★5:手書きで～2H、4:手書きで2.1～2H30M又はPCで～2H、3:2.1～3H以内、2:3.1～6H以内、1:6.1H～

A 先ず、良い個所についてコメントします。

1. 2-2節14～16行目、「私は上級マネージャZ氏の許可を得て、我が社の技術統括グループのOSS有識者X氏らにプロジェクトへの参画を依頼した。」

⇒PMの権限が及ばない場合上司を利用する(エスカレーション)、良いPM行動がここに表現されています。

2. 2-2節①②

⇒X氏に依頼した調査結果としたのが良かった。私PMが自ら調査したような書き方は絶対NG、なぜならこれだけ詳しいのだから。

しかし②は微に入り細に入りですね。①の量ぐらいに留めたらどうでしょう。

3. 2-3節22～24行目、「ファストトラッキングを実施することにより、作業が手戻るリスクが新たに発生するため、実施する際は新たな重点管理のリスクとして登録簿に追加することにした。」

⇒リスク・マネジメントの基本を活かして実に良い導きになっています。

4. 3-2節 今後の改善点

⇒PMBOKガイドではリスクの特定は計画プロセス群で、他の知識エリアよりも早くとりかかる。その時、ツールと技法に、専門家の判断が述べられています。

本論文では、このことをやるべきだ、と見事に導いています。非常によい最終節です。

参考

リスク・マネジメントでは、プロジェクトの初期の計画時に想定されるリスクを特定し、リスク登録簿に登録し、リスク分析し、リスク対策を立案します。作業を実行する前にリスク対策を確定するのです。これが望ましいリスク・マネジメントの姿です。

しかし本問題では、あるリスクがプロジェクトの初期の計画プロセスで特定できていない場合を想定しています。こんなことはよくあることです。だから、プロジェクト・ライフサイクルのどの時期においても何か悪い兆候を察知したら、リスク登録簿を検索し、既知のリスクなのか未知のリスクなのか確認し、未知のリスクならばリスク登録簿に登録し、上で述べた分析と対策立案プロセスを実行します。

このような未知のリスクの対策実行にはコストが掛かる訳で、予算時にマネジメント予備費を採っておくことが、PMの腕の見せ所となります。マネジメント予備費の使用に関しては、上層部の許可を要するものです。

B 次に、マイナス要素の強い個所についてコメントします。

特にありません。

C 最後に、チョットした表現でよくなる個所についてコメントします。

1. 1-1節 プロジェクトの特徴

⇒問題文・設問に「プロジェクト目標の達成を阻害するリスクにつながる兆候」とあるので、プロジェクト目標という言葉が1-1節で使った方がベターです。納期遵守がプロジェクト目標であることは分かりますが。

納期の遵守はプロジェクト目標の一つである。

2. 2-1節10行目、「登録簿に追加した。」

⇒素晴らしい言葉がでてきました。リスク登録簿とした方がベターか、でも直前にリスクがあるので良いでしょう。

参考 PMBOK ガイド 6 版では登録簿は 3 つ、リスク登録簿、ステークホルダー登録簿、教訓登録簿です。

以上